

正門から吹き抜けの段差もスロープにて



外壁は淡いクリームと  
明るい緑色の2色塗り

まるで  
別の学校!



## 耐震補強工事で内外ピカピカ

附小NOW(3面)にも紹介

平成21年8月より、本校で耐震補強工事が始まりました。平成22年2月には、各学級教室、廊下の窓、廊下、東校舎のトイレ、保健室などが新しく生まれ変わりました。また、各学級教室には、プロジェクターとスクリーン、そして液晶テレビも新たに取り付けられ、まるで別の学校のように思えるほどです。

さらに、校舎外では、耐震補強の柱が2つの校舎に取り付けられるとともに、外壁が全て塗り替えられました。淡いクリーム色と明るい緑色の2色がよく映える校舎はまるで輝いています。正門から吹き抜けに行くときについた段差もスロープとなりました。

耐震補強工事によって、校舎の内側も外側も子どもたちにとって自慢の学校になりました。雛松会の会員の皆様も生まれ変わった新しい校舎にぜひお立ち寄り下さい。

# 学校が生まれました

第41号



平成22年3月15日

## 雛松会

大阪教育大学  
附属天王寺小学校  
〒545-0053  
大阪市阿倍野区松崎町  
1丁目2-45  
TEL. 06(6621)0123

### <主な記事>

◆学校が生まれ変わりました.....1面  
◆名誉会長・会長挨拶.....2面  
◆転出の先生方・附小NOW.....3面

◆雛松会130周年記念総会告知.....4面  
◆同期会報告.....3面  
◆ひなまつひろば.....5面

◆お元気ですか・第32回総会・懇親会.....6面  
◆年会費納入者一覧.....7面  
◆ひなまつひろば.....5面

## 雛松会 ジュニア会のご案内

平成15年卒～平成22年卒の人

日 時 平成22年3月30日火  
AM 10:00 ~ 12:00  
場 所 母校(附属天王寺小学校)

内 容

議事  
アトラクション  
年次毎の同窓会

恩師や友人とのなつかしいお話、運動場でのスポーツ、楽しいお店も開きます。

総会・懇親会は二年に一度です。  
本年度は総会・懇親会はありません。  
次回開催は来年、右記のとおりです。

日時 平成23年4月3日日 PM4:30 ~  
場所 ザ・リツ・カールトン大阪  
大阪市北区梅田2-5-25

### 総会担当より

次回来年度130周年記念雛松会総会・懇親会を利用しての同期会を企画されてはいかがでしょうか。

各期ごとにテーブルを設置したり、いろいろご相談に応じますので、幹事の方は是非お考え下さい。(詳しくは本会報4面をご覧下さい。)

### 問い合わせ先

総会担当 桜井 忠孝  
(昭和54年卒)  
TEL 090-3613-8639

# 母校発展のためにご支援を

現代社会において、社会の為には必要であると認識しているにも係わらず、いざ、それが自分の身に降りかかると反対する「総論賛成各論反対」に走りがちな傾向にあります。必要であると認められる公共財の中、必要だけれども、それが自分に関係しているものが3つ存在します。「軍事基地」と「原子力発電所」、そして地方自治体における「ゴミ焼却場・火葬場」というものの設置・があり、その頃の私はそう



## 混迷

雛松会会長  
(昭和31年卒)

## 錢高一善

雛松会会長  
(昭和31年卒)

平成16年4月国立大学法人大への移行に伴う、運営交付金の削減により財政基盤は圧迫し、今まで以上の自立的、効率的な経営と運営が各大学に任せられることになり6年が過ぎようとしています。この間、国立大学法人大阪教育大学として第1期中期目標・中期計画を作成し、その実現に努めてきました。その成果を踏まえ、第2期では、附属

昨年度は附属学校園再編検討会議を発足させ、附属校園のあり方について議論を重ねてきました。その結果、附属校園を活用した研究及び教育実習の充実、財

发展すべく、平成22~27年度までの6年間、第2期中期目標・中期計画並びに教育研究組織を作成し、目標集約して議論を展開することになりました。これらを踏まえ、第2期では、附属

学校に関する目標として、次の3つを掲げることにしました。

1. 附属学校園における安全教育の充実並びに安全で安心して学べる学校環境の整備に努める。

2. 大学と附属学校園の連携・協力のもとに、我が国の中学校教育の充実と発展に寄与する教育実習や共同研究を行う。

3. 学校の運営に当たっては、校長のリーダーシップのもと、自律的で効率的な学校運営と教育環境の充実を推進していく。目標を達成するための措置として次のような質の向上策を挙げています。



## 中期目標における大学と附属の連携

雛松会名誉会長  
大阪教育大学附属天王寺小学校校長

岩崎由紀夫

1では(1)学校安全・施設・設備の老朽化等に対応する。(2)小学校及び特別支援学校に於いて、食育の推進に関する学校環境の整備を進める。

2では(1)大学が自指す質の高い教員養成のため、学生が附属学校園及び公立学校の両方で教育実習ができるよう大学、附属学校園、教育委員会で協議する場を設け、体系的に効果的な教育実習に努める。(2)共同研究協議会のもとで研究

3では(1)学校の管理運営責任者としての職責が果たせるよう、専任の校長等を配置する。(2)指導教諭を配置して、研究推進

この目標や措置について附属天王寺小学校の現状を紹介することでお理解いただきたいと思います。目標1につきましては、施設・設備の老朽化への対応としまして、昨年7月より本年2月にかけて、念願の校舎の耐震補強工事が行われました。また、和室が小会議室に改裝されたり、4階の視聴覚室が全面改修されたり等、見違えるような校舎になりました。是非、同窓会を開催されるなどご来校の上、

ご協力をよろしくお願い

# 『雛松会』は平成23年に130周年を迎えます

4~5面掲載

## 附小ホームページ

母校の最新情報満載

<http://tensho.cc.osaka-kyoiku.ac.jp/>

テーマを設定し、大学と附属学校園の連携によって国際実現を目指したいと思います。今ひとつ、学校保健法に定める学校保健及び学校安全の充実のため、施設・設備の老朽化等に対する。(2)小学校及び特別支援学校に於いて、食育の推進に関する学校環境の整備を進める。

2では(1)大学が自指す質の高い教員養成のため、学生が附属学校園及び公立学校の両方で教育実習ができるよう大学、附属学校園、教育委員会で協議する場を設け、体系的に効果的な教育実習に努める。(2)共同研究協議会のもとで研究を行なうための措置として次のような質の向上策を挙げます。

3では(1)学校の管理運営責任者としての職責が果たせるよう、専任の校長等を配置する。(2)指導教諭を配置して、研究推進

この目標や措置について附属天王寺小学校の現状を紹介することでお理解いただきたいと思います。目標1につきましては、施設・設備の老朽化への対応としまして、昨年7月より本年2月にかけて、念願の校舎の耐震補強工事が行われました。また、和室が小会議室に改裝されたり、4階の視聴覚室が全面改修されたり等、見違えるような校舎になりました。是非、同窓会を開催されるなどご来校の上、

ご協力をよろしくお願い

この目標や措置について附属天王寺小学校の現状を紹介することでお理解いただきたいと思います。目標1につきましては、施設・設備の老朽化への対応としまして、昨年7月より本年2月にかけて、念願の校舎の耐震補強工事が行われました。また、和室が小会議室に改裝されたり、4階の視聴覚室が全面改修されたり等、見違えるような校舎になりました。是非、同窓会を開催されるなどご来校の上、

ご協力をよろしくお願い



松本明子先生

&lt;常勤講師・道徳&gt;

(平成20年4月～  
平成21年3月)和泉市立いぶき野  
小学校へ転出

お世話になりました

平成20年度の1年間、大変お世話になりました。

転出してから1年が経とうとしている今でも、附属天王寺小学校での思い出が鮮明に浮かんできます。

現在は和泉市立いぶき野小学校に勤めています。初めての担任で、戸惑うこともありますが、1年間子どもたちと過ごしていると、ひ



青木志織先生

(現姓 太田)

&lt;保健&gt;

(平成17年4月～  
平成21年3月)大阪市立放出小学  
校へ転出

四年間、お世話になりました。

附属天王寺小学校を離れた春から、新型インフルエンザの流行し、保健室で日々慌しく過ごしているうちに、あついう間に1年が過ぎようとしています。附属天王寺小学校で「新型インフルエンザが国内に入ってきたらどうするか」ということを会議していた頃が懐かしく思えます。私が今勤務している、大阪市立放出小学校は、児童数約千名の大規模

附属天王寺小学校の行事で、驚かされたことが三つあります。一つ目は、5・6年生の臨海です。1000メートル泳ぐというその意気込みはすごいと感じましたし、1000メートルを本当に泳ぎ切る力があることにも驚かされました。泳ぎ切ったあの子ども達のすがすがしい顔は、印象的でした。二つ目は、学芸会の華やかさです。合奏・合唱がす



加藤徹也先生

&lt;国語&gt;

(平成16年4月～  
平成21年3月)大阪市立九条東小  
学校へ転出

ありがとうございました。

附属天王寺小学校の行事で、驚かされたことが三つあります。一つ目は、5・6年生の臨海です。1000メートル泳ぐというその意気込みはすごいと感じましたし、1000メートルを本当に泳ぎ切る力があることにも驚かされました。泳ぎ切ったあの子ども達のすがすがしい顔は、印象的でした。二つ目は、学芸会の華やかさです。合奏・合唱がす

ぱらしく、特に劇はどのクラスも趣向を凝らし、子ども達の演技も役者みたいで、すごいなあと感心させられました。私にとっても、2年生で行った劇は、忘れない思い出の一つとなっています。三つ目は、研究発表会の規模の大きさです。毎年、千人ほどの先生方が全国から集まり、教室にも入り切れないので、授業をしました。子ども達が緊張しながらも、一生懸命自分の考えを発表するあの度胸には、感心させられました。他にも附属天王寺でしか経験できない様々なことを学びました。

5年間という短い間でしたが、皆様にはご支援・ご協力を頂き、本当にありがとうございました。今、こうして他校へ転勤し、堂々と仕事をこなしていくのも附属天王寺小で培った賜であると感謝しています。今後の附属天王寺小学校の益々のご発展を祈念しております。ありがとうございました。

とりひとりの成長がよく分かり、とても嬉しいです。心身共にたくさん成長していく子どもたちを見ていると、私もパワーが漲ります。子どもたちの持つ力はすごいなあと、改めて感じさせられる日々です。私の教師としての基盤は、全て附属天王寺小学校での経験にあります。1年間でほぎっと得られきれないこともたくさんあったと思いますが、私にとってとても貴重な1年間でした。この経験をもとに、これから色々な方と出会う中で、また新たな経験を重ね、自分なりの持ち味を見つけていけたらなと思っています。

知識も経験もまだ未熟ですが、この学校で学んだ多くのことを忘れずに、日々精進していきたいと思っています。

最後になりましたが、附属天王寺小学校では本当に多くの方々にお世話をになり、ありがとうございました。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

# 学校が変わりました!!

## 近況報告

**附小NOW**

附天小雛松会担当 太田 雄久

ピカ

ピカ

子どもたちの声

・前はよくドアが外れたりしていたけど、ドアが新しくなって開けやすくなつたので、けがをしにくくなつた。家庭科室もきれいになつたので、前よりも清潔な状態で調理実習ができるようになってよかったです。

・前よりもきれいになってすっきりした校舎なので、きちんとそうじをしようと思ひます。

・ゆかがきれいになって気持ちがいいです。

・いろいろなことがきれいになり、学校全体が明るくなつたと思います。

・校舎の色がきれいになってうれしい。

雛松会は来年130周年を迎えます。毎年の歴史とともに、小学校の同窓会組織として全国的にも類の無い伝統のある会です。この度、130周年記念事業として附小の職員室南側（うさぎ小屋、藤棚があった場所）に子どもたちの安心や憩いの庭園「ひなまつひろば」を造ることになりました。内容は次のとおりです。

## 子どもたちも大喜び

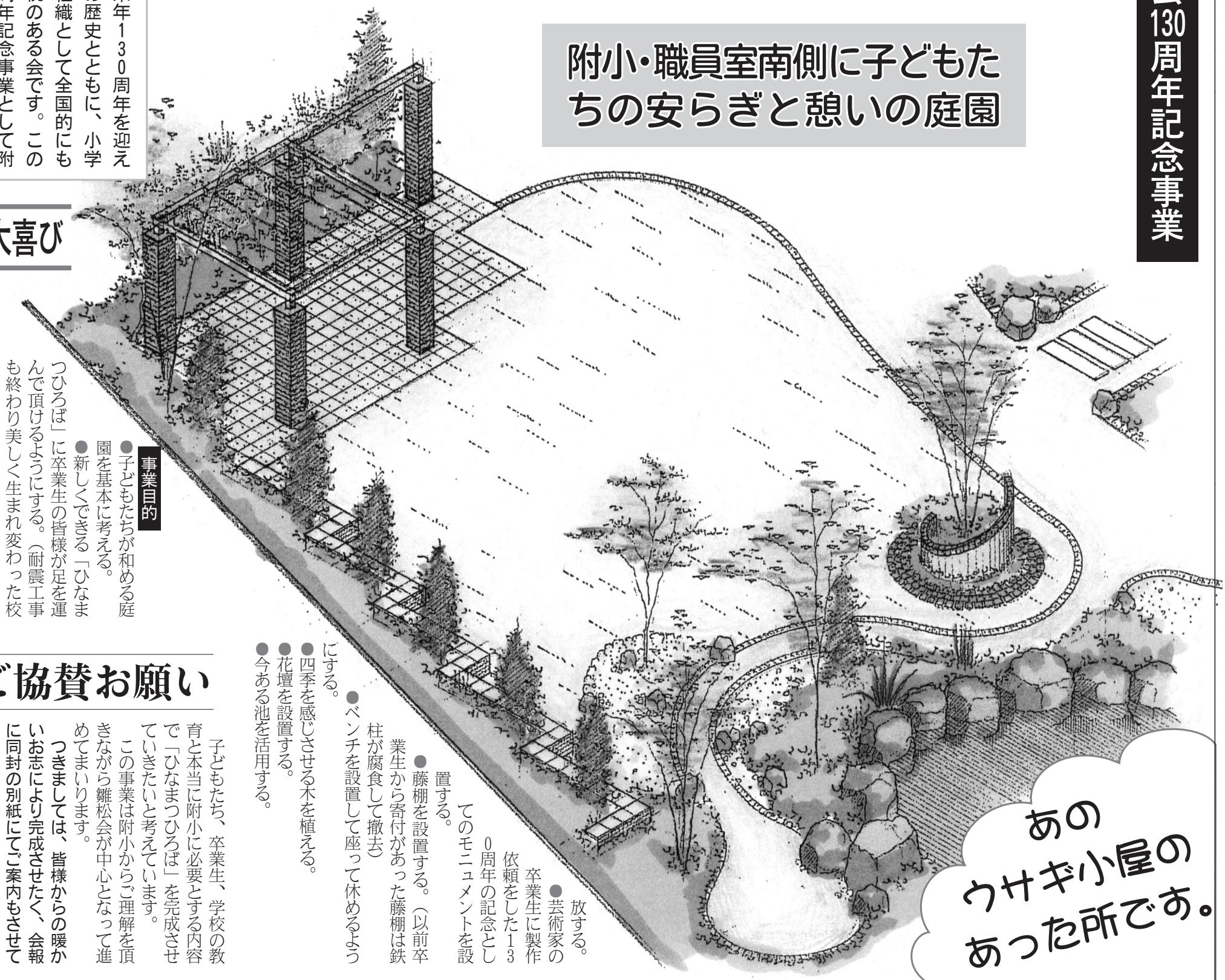
- 事業目的
- 子どもたちが和める庭園を基本に考える。
- 新しくできる「ひなまつひろば」に卒業生の皆様が足を運んで頂けるようにする。（耐震工事も終わり美しく生まれ変わった校舎、附小125周年事業「悠久の鐘」もご覧頂いて）
- 130周年記念総会に向けて記念事業を含め、会員に雛松会の存在を再認識して頂く。
- 学校の教育活動に利用できるようにする。
- 踏みでも問題のない芝生にして、芝生を開く。
- 庭園の主な内容

## ご協賛お願い

- 子どもたち、卒業生、学校の教育と本当に附小に必要とする内容で「ひなまつひろば」を完成させたいといいたいと考えています。この事業は附小から理解を頂きながら雛松会を中心となって進めてまいります。
- 柱が腐食して撤去
- ベンチを設置して座って休めるようになる。
- 四季を感じさせる木を植える。
- 花壇を設置する。
- 今ある池を活用する。
- 子どもたち、卒業生に製作依頼をした130周年の記念としてのモニュメントを設置する。
- 藤棚を設置する。（以前卒業生から寄付があつた藤棚は鉄柱が腐食して撤去）
- 放する。
- 芸術家の卒業生に製作依頼をした130周年の記念としてのモニュメントを設置する。

# 『ひなまつひろば』

附小・職員室南側に子どもたちの安らぎと憩いの庭園



雛松会130周年記念事業

# 雛松会は平成23年に130周年を迎えます

恩師・旧友と思い出話で盛りあがろう

- 雛松会会員の皆様には、ますますお元気で活躍のこと存じます。雛松会は長い歴史と伝統のある同窓会として発展して参りましたが、来年の平成23年に130周年を迎えますが、これもひとえに会員の皆様のご理解と学校のご支援、ならびに日々と樂き上げられた雛松会にご尽力いたしました多くの関係諸先輩のご支援によるたまものであります。つきましては、130周年を記念して懇親会を盛大に開催したいと考えています。内容は次の通りです。
- 雛松会130周年記念会・懇親会
  - 日時 平成23年4月3日(日) 午後4時30分
  - 場所 ザ・リツ・カールトン大阪 大阪市北区梅田2-15-25
- 当日は会場にて、併せて同期会を開催していただき、雛松会の総務幹事がそのお手伝いをさせていただきます。また、お申込いただいた世話の方には、同期会案内状に貼る宛名住所、名前のシールをご用意いたします。（平成15年まで卒業された期）
- 雛松会として記念懇親総会で同期会を開催される「期」には、通信費他の名目で20円の同期会開催補助費を支給させていた

**同期会開催をお勧めします。**

写真は  
120周年総会スナップ

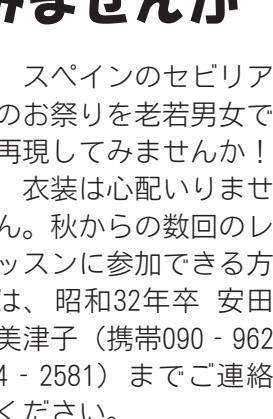


ひさしぶり～



雛松会会員の皆様には、ますますお元気で活躍のこと存じます。雛松会は長い歴史と伝統のある同窓会として発展して参りましたが、来年の平成23年に130周年を迎えますが、これもひとえに会員の皆様のご理解と学校のご支援、ならびに日々と樂き上げられた雛松会にご尽力いたしました多くの関係諸先輩のご支援によるたまものであります。つきましては、130周年を記念して懇親会を開催したいと考えています。内容は次の通りです。

以上、ご不明な点、および詳細につきましては、昭和54年卒雛松会総務幹事 桜井忠孝（さくらい ただたか）TEL 090-13613-8639まで連絡をお願いします。



130周年記念総会で、あなたもフラメンコを踊ってみませんか

スペインのセビリアのお祭りを老若男女で再現してみませんか！ 衣装は心配いりません。秋からの数回のレッスンに参加できる方は、昭和32年卒 安田美津子（携帯090-9624-2581）までご連絡ください。

# 皆さん！お元気ですか



昨年寄せられた近況報告の中から  
掲載しています。年に1度の会報発行ですので、タイムリーに報告出来ないのが残念です。

大井 奎子（旧姓荒木） 昭和19年卒 入学の折、故北野藤次郎先生受持ちの特別学級といいでも時折、附属の同窓生

西島瑞枝（旧姓水原） 昭和17年卒 無事80才になりました。元気がありましたら又、参考させて戴きます。

木村 香織（旧姓喜田） 平成3年卒 平成20年に長男が誕生しました。平成21年4月より職場復帰し、研究員として勤務しております。

堀 正二 昭和33年卒 大阪大学を退職し、平成20年4月より大阪府立成人病センターに総長として勤務しております。

水谷 洋子（旧姓岸田） 昭和26年卒 酒井先生、小坂先生の訃報に接し、慎んでお悔やみ申しあげ、心からご冥福をお祈りいたします。酒井先生は4年生、小坂先生は5年生の担任でいらっしゃいました。章葉と絵画の基礎を教えていただきました。

長谷川 真子（旧姓前田） 昭和17年卒 年を忘れ前向きに明るく感謝して、日々大切に過ごしております。

戸台風のすさまじさであった。四天王寺の五重の塔も多くの学校家屋は忽ち倒壊するところに。鉄骨建築の新校舎から見えました。

八木沢 健吉 昭和10年卒 86才の老いたる頭脳に未だ残る思い出は、昭和9年9月20日頃突然襲来した室戸台風のすさまじさであった。四天王寺の五重の塔も多くの学校家屋は忽ち倒壊するところに。鉄骨建築の新校舎から見えました。

う、1年男女、2年男女が同じ教室で学ぶクラスに入學。直觀帖というノートに週一度の映画教室を見ています。ぐ感想を記す試みがあります。（風の又一郎 etc）。すべて空襲で焼け残念です。

河井 順一 昭和25年卒 同窓紙で皆様の活躍を見ます。小生は持病であった不整脈が加齢と共に乱れてきましたが、ペースメーカーを装着するかどうかの決断を迫られています。予想もしない事が次々と起つてこれから長生きも考えものですね。

赤尾 滋樹 昭和53年卒 今年1月待望の女の子が生まれました。今から附小の制服を着る姿を想像している親バカです。

とお会いし、元気をもうつています。

お客様に喜んで頂ける製品を開発していきます！

平成8年卒 太田 翔

皆さん、お元気ですか？

2009年春より㈱ジェイ・アール東日本情報システムに入社し働いております。

東京にお立ち寄りの際は是非会いましょう。

昭和55年卒 楠 典文

神戸に住んで早13年。子供達は神戸大附属小・中にお世話になり、私もPTAの一員として附属に関わせて頂いております。研修会等で恩師の先生方にお会い出来る事を嬉しく思っております。

平成12年卒 川田 淳史

あと4年は西宮市に(大

学近く)一人住まいしていきます。同期の卒業生も同学等で恩師の先生方にお会い出来る事を嬉しく思って

平成17年卒 浅岡 美樹

高校生活をめ一杯楽しん

平成55年卒 田中 玲子（旧姓富崎）

現在は滋賀県在住です

が、先日、約20年ぶりに天王寺からJR環状線に乗つて寺田町へ向かう途中の街並の変化に驚きました。母校へも卒業以来行く機会がなく、又一度訪れてみたいと思いました。

平成19年卒 岩崎 大智

弟が今年、附小6年生になります。また、雛松会にお世話になります。よろしくお願いします。

平成20年卒 西坂 実咲

学校めちゃ×②たのしいデス!!

平成3年卒 木村 香織（旧姓喜田）

平成20年に長男が誕生しました。平成21年4月より

平成33年卒 堀 正二

大阪大学を退職し、平成20年4月より大阪府立成人

昭和53年卒 森澤 貴紀

勤務しております。

## 工・ト・セ・ト・ラ



## 第32回 雛松会

平成21年4月25日(土) ザ・リッツ・カールトン大阪

総会

懇親会報告



酒井和子先生



岩崎校長



西川副会長



次回は平成23年4月3日(日)  
「雛松会130周年記念総会」です。



100名を超す参加者で賑やかに

ることなくお手伝いに当たりました。現役PTAのコーラス部の方々には、今年も素敵なお歌で懇親会に花を添えていただきました。ありがとうございました。



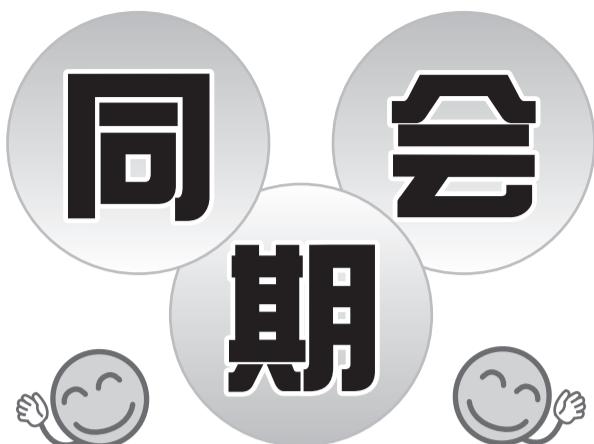
引き続き懇親会へと移り、鈴木 亨さん（昭和17年卒）より乾杯のご発声を賜りました。八木副校長先生からより乾杯のご発声を賜りました。八木副校長先生からは小学校の近況報告があり、綺麗に整備された学校の様子や新しく導入されたシステムの紹介に、参加者の皆さんは日々に自分の通学していた頃の事を思い出し、素敵な環境の小学校を羨んでいました。

次回は平成23年4月3日(日)に、今回と同じザ・リッツ・カールトン大阪で盛大に「雛松会130周年記念総会」を開催する予定です。

【昭和54年卒 桜井忠孝記】



●同期会を開催される「期」には、雛松会から通信費として2万円の同期会開催補助費を支給させて頂きます。つきましては、会報への同期会開催記事と集合写真の出稿と引き換えとなりますので、ご協力のほど宜しくお願ひいたします。雛松会事務局までFAXにてご連絡下さい。(FAX 06-6771-6116)



## 還暦同窓会開く

昭和37年卒 森 常緑

81期生

10月3日㈯、81期生が「祝還暦！やつと人生七合目」同窓会を開きました。当日は関東中部からも合わせて27人が集まり、「村の渡しの船頭さんは、今年六十のおじさん」のテーマソングを歌いました。

\*写真はニュージャパンビル7階「敦煌」にて撮影されました。

祝  
還暦！  
やつと  
人生七合目



## 新年会 拡大幹事会開催

平成22年2月8日(月)、西梅田の「ザ・リッツ・カールトン大阪」にて、新年会を兼ねた拡大幹事会を開催しました。

附小からは、岩崎校長・八木副校長を含め5名の先生方にもご出席いただき、雛松会は錢高会長をはじめ37名の出席で、計42名の盛会となりました。

来年の「雛松会130周年」に向けて大いに盛り上がっていこうということで、130周年事業「ひなまつひろば」の計画説明や、校歌・スクールソングの合唱など賑やかな新年会となり、先生方や先輩後輩入り混じって楽しい時間を過ごすことが出来ました。



82期生

『茶臼山阪口楼』に集うの記

昭和38年卒  
桃田雅好

当番幹事は旧6年3組  
日野君、神波さん、桃田の3名  
さて、第二部は会場を移し茶臼山「阪

## 21名が集い 「天王寺へのこだわり」語る

私達82期生が卒業(S38年)して46年、還暦を目前にしたええ歳のオッサン・オバハンになりました。

3年毎に開催される同窓会、今回のコンセプトは「天王寺へのこだわり」ということで、第一部は改修工事を控えた附小見学会を企画。当日7月25日㈯の15時に正門前に集合したのは、見学希望の11名で、各自「許可証」を首にぶらさげ校内をウロウロと、不審者(?)に間違えられたかどうかは定かではありませんが、昔の思い出に浸った一時でした。当時はあれだけ大きく見えたグランドも意外と小さく見え、想い出の「藤棚」も取り壊されたことに…。最後に副校長の八木先生から挨拶をいただき見学会は無事終了。

「阪口楼」さんへ。ここは明治10年創業の閑静な料亭。名物の「普茶料理」という伝統ある精進料理を味わうという趣向でしたが、16時過ぎに到着した見学会組は「暑いなあ、ビール飲もう」となり、辻本先生を中心に関宴前に早くも宴会モードに突入。風雅な庭も見ず、ビールがどんどん運ばれ、「やれやれ、我々82期生は昔も今も変わらず、文化的要素の無い学年か」と幹事も諂ひ飲み会の中へ参加。

定刻の17時に懇親会がスタート。開宴に先立ち、昨年8月に逝去された酒井先生を偲んで全員で黙祷。今回特別参

加いたいた奥様の酒井和子先生より挨拶をいただき、開宴の辞は宝生先生から、乾杯のご発声は辻本先生に、

卒業生18名と恩師3名による、ワイワイ

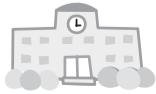
いします。

次回の同窓会は還暦祝

(?)となる2年後の2011年です。

幹事は6年1組で、谷本君・石谷さん、宜しくお願

いします。



P.S. 附小82期生の皆さんへ  
イガヤガヤの楽しい懇親会となりました。初参加の大西君、北浦君等からの近況報告もあり、最後に酒井(和)先生の指揮で校歌とスクールソングを全員で合唱し、2009年度の82期生同窓会も目出度し、目度してお開きに。

